



2023年6月27日

各 位

会社名 gooddays ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 博
(コード番号：4437 東証グロス)
問合せ先 取締役グループ企画本部長 横田 真清
(TEL. 03-5781-9070)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月16日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。

2023年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるグロス市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、下表のとおりとなっており【流通株式比率】については基準に適合していません。当社は下表のとおり2025年3月31日までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取組みを進めてまいります。

		流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	株式流通比率 (%)
当社の適合状況及び推移	2021年6月30日 (移行基準日時点)	6,394 単位	7 億円	19.3%
	2023年3月31日 時点	6,403 単位	7 億円	19.0%
グロス市場上場維持基準		1,000 単位以上	5 億円以上	25%以上
計画期間				2025年3月31日 まで

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※2021年12月16日開示の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」では、計画期間を「2026年6月末まで」としておりましたが、提出日現在の当社株式の状況及び足元の改善施策「3. 上場維持基準への適合に向けた今後の課題と取組み内容(参照)」を踏まえ経過措置の期間終了日である「2025年3月31日まで」に変更しております。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2021年12月～2023年3月）

（1）取組の実施状況

当社では、上場維持基準に適合するために必要な株式を短期間に市場へ供給することは株価形成においてマイナスの影響も大きいことを踏まえ、施策及びその実施について社内で慎重に検討を重ねております。

（2）課題

当社は「グロース市場」における上場維持基準の適合にあたり、以下の点を課題として認識しております。

- ・ 当社の大株主である代表取締役社長、代表取締役副社長、及びその資産管理会社における発行済株式数に占める所有比率が71%であることなどにより、流通株式比率が低い状態であること。
- ・ 流通株式数が640,300株と少なく、出来高が些少であること。

3. 上場維持基準への適合に向けた今後の課題と取組み内容

（1）今後の課題

2. に記載の株式を短期間に市場へ供給することの影響を最小限にしつつ計画期間内（2025年3月31日）の可能な限り早期に上場維持基準を満たすための施策を実施してまいります。

（2）取組み内容

流通株式比率向上の具体的な施策につきましては、大株主による売却、事業法人株式の流動化等含めて検討しております。具体的な時期、手法については株価形成への影響を勘案したうえで決定次第速やかに公表いたします。

現在取組みを実施（予定含む）している内容につきましては以下のとおりとなっております。

- ・ 既存株主（大株主）による株式の売出し、立会外分売等の検討。
- ・ 事業法人株式の流動化に向けた働きかけ。
- ・ IR活動の推進、強化。

当社の事業及び成長性をより多くの投資家の皆様にご理解頂くIR活動の充実を図るため、開示情報の充実（適時開示以外にPR情報等を活用した企業活動のトピックスの積極的な情報発信）及びコミュニケーション強化。

広報IR専任の責任者の配置。

- ・ 新規サービスビジネス強化による企業価値向上。
- ・ その他、当社株式の流動性及び保有する魅力を高めるため「株式分割（2023年7月1日効力発生）」及び「配当の開始（2023年6月28日開催予定の定時株主総会へ上程）」を予定しております。

上記の各取組みの進捗及びその効果により、当社株式の1日あたり平均の出来高が昨年対比約207%増と（2022年、2023年の1月～5月より算出）と改善していることを踏まえ当初の計画期間を早めることが可能と判断し「2025年3月31日まで」と変更いたしました。

以上